

2019年度（令和1年度）事業報告書

2020年6月 公益社団法人こども環境学会

2019年度（平成31年4月1日より令和2年3月31日まで）に次のような活動を実施しました。

記

①（公1）教育・啓発事業

A 大会の開催

大会の開催 5月に北九州市で開催した。テーマ「こどもにやさしいまちの居場所」

講演会： 基調講演（基調講演テーマ：世界の都市づくりから学ぶこどもにやさしいまちの居場所）

ハンナ・ライト（オランダ・アムステルダム在住。都市計画家、こどもにやさしいまち研究者）

沈 揺（湖南大学建築学院副教授、こどもにやさしい都市研究室担当者）

シンポジウム1：テーマ「SDGsも含めたこれからの持続可能な地方創生のための都市ビジョンとこどもにやさしい成育環境や居場所のあり方」

パネリストとしては北橋健治北九州市長、池田宜永都城市長、小松政武雄市長を迎え、日本ユニセフ協会の三上健氏、ハンナ・ライト氏、沈揺氏がコメンテーターとしてご参加いただきシンポジウムを開催した。

シンポジウム2：テーマ「これからのこどもにやさしい子育て環境とは」

パネリストは汐見稔幸日本保育学会会長、大豆生田啓友日本保育学会副会長、北野久美北九州市保育士会会長、村上順滋北九州市私立幼稚園連盟会長がコメンテーターとしてご参加いただきシンポジウムを開催した。

分科会：「現代版「群れ子育て」を行う保育環境のデザイン」「保育園（所）はもうひとつのおうち～「命を守り心をはぐくむ」子どもと大人の居場所～」「かかわり」の中で育つ子どもたち こどもがまんなかPROJECT」のテーマで開催した。

・ポスターセッションは「学術研究・調査研究活動」と「こども・若者ポスター発表」として学術研究等の発表などを行った。視察（エクスカーション）は「こどもにやさしい保育環境」と「門司港レトロ視察」の2コースで開催した。

B セミナー、シンポジウムの開催

・こども環境学セミナーの開催（3回開催した。）

第1回 こども環境学セミナー 8月30日（金）18:30～ 於：東京都港区

講師 島崎直也先生（佐久市子ども未来館 館長、こども環境学会2020年大会（長野）実行委員長）

講演テーマ「こどものまほう（力）を、まちに発信する」

第2回 10月19日（土）16:30～ 於：東京都港区

テーマ「幼児教育における「環境」の語られ方と「子どもらしさ」のゆくえ」

講師：石黒 万里子（東京成徳大学）

ブレ大会

2019年11月30日（土）13:30～16:30 仙田代表理事『こどもと自然～建築の視点から～』

小澤紀美子理事 『こどもと自然～環境教育の視点から～』千葉直紀氏（上田女子短期大学専任講師）

『自然保育って自然の中で遊ぶだけ？』をテーマに講演を開催した。そのご千葉直紀氏と上田女子短期大学生による自然あそびワークショップを行った。

・合同セミナーを開催した。詳細は下記「公2事業」の項に記載する。

C 広報活動

本会の活動に関する学会誌3回を発行した。発行部数1回につき約1,200部。

ウェブ・サイトの管理、メールマガジンの発行を行った。メールマガジンの登録者約1,500名。

D 災害等復興支援活動

復興庁等の国の機関、福島県等災害被災地の自治体から受託した事業は今年度契約が無かった。

E パンフレット、書籍出版活動

・発行物の刊行に関して研究等の成果のとりまとめ、編集を行った。

## ② (公2) 研究・評価事業

・子ども環境に関する研究活動、評価を行った。設置されている研究会:

子ども環境研究会北海道、北陸子ども環境研究会、東海子ども環境研究会、子ども環境研究会関西、子ども環境研究会関東、発達障害と生活環境を考える会、情育環境研究会、困難をかかえる子どもへの支援研究会、あそびをせんとや生まれけむ研究会。

上記の研究会にて研究、調査等を行った。

・研究・評価事業として、次の子ども環境学セミナーの他、次のセミナーを行った。

・第8回合同セミナー 2019年9月28日(土)～29日(日)に新潟市で開催した。

講演、視察、研究発表、活動報告会を実施した。

基調講演のテーマ「子どもたちの文化芸術活動」

・東日本大震災、熊本地震等の災害の被災地における子どもの環境等について、研究、評価活動を行った。

・発行物の刊行に関して研究等の成果のとりまとめを行った。

・査読部会にて、論文の査読を行った。 人数 35名、査読された論文本数 16本。

## ③ (公3) 資格認定、顕彰事業

### A 子ども環境アドバイザー資格の認定

子ども環境の知識、経験、ノウハウ等を持つ者に対して本会独自の資格を設け、認定した。

予定していた第13回子ども環境アドバイザー資格講習会、2020年3月14日(土)～15日(日)は新型コロナウイルスの影響により延期となった。

資格認定参加者は全員で 0名(新規受講 0名、再受講 0名)、2020年度中の新規認定者は0名。

### B 子ども環境学会賞の公募

子ども環境の発展に寄与する、優れた(1)論文・著作、(2)デザイン、(3)活動に対し、専門家による選考委員会の審査を経て顕彰した。

今年度は、応募締切の2019年10月末までに論文・著作賞10件、デザイン賞11件、活動賞2件、自治体活動施策賞1件、合計24件の応募があった。

選考委員による厳正な審査の結果、

論文・著作賞 1件、論文・著作奨励賞 1件

デザイン賞 2件、デザイン奨励賞 4件

活動賞 2件、活動奨励賞 0件、

自治体施策賞 0件、自治体施策奨励賞 1件、以上合計 11件が選定されました。

表彰式は、2020年7月の長野大会にて行う。

(氏名は敬称略) 以上